

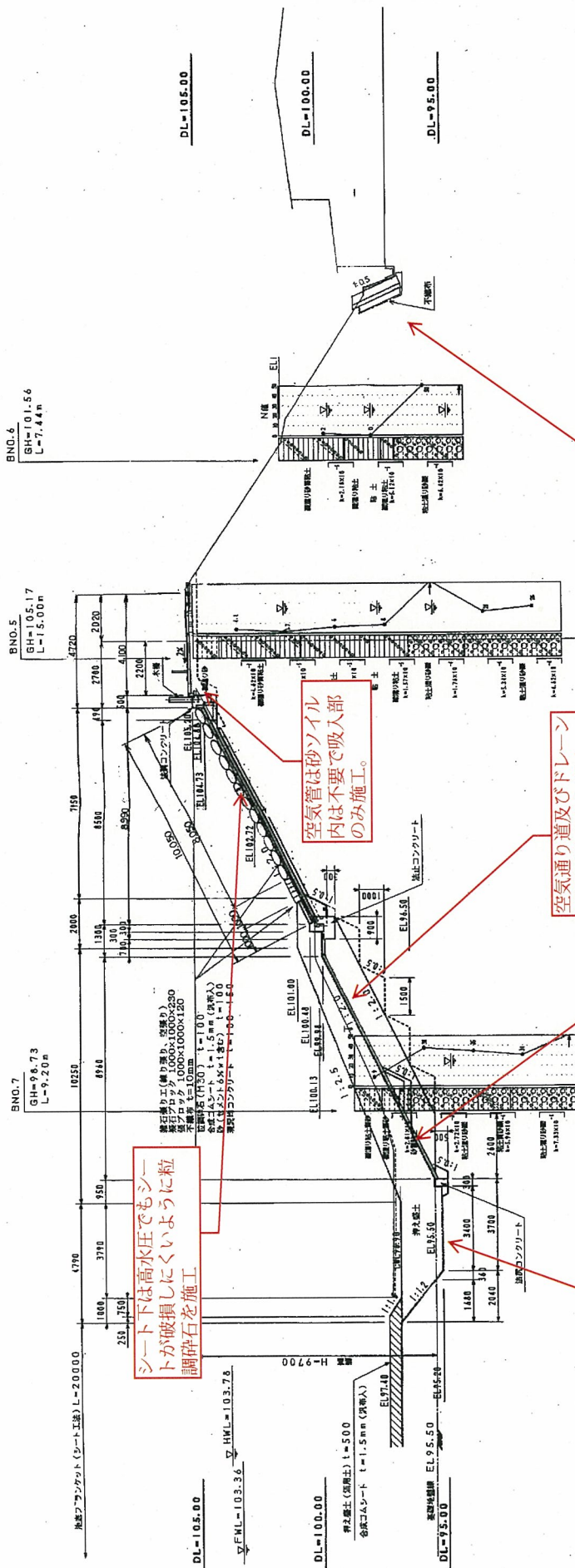
堤体標準断面図 (2/3)

S=1:100

NO.12

GH=105.20  
EH=105.20  
FH=105.20

運用区画 NO.12~EP



シート下は高水圧でもシートが破損しにくいように粒調砕石を施工

空気管は砂ソイル内は不要で吸入部のみ施工。

空気通り道及びドレーン兼用に砂ソイル(透水性)を施工。

池底から漏水が廻り込まない様土ソイル(不透水性)を施工。

工事で旧池底を乱すので約10m程度はプランケットを施工するほうが良い。

完全遮水材のシートでは多層フィルターは不要。但し旧堤が粘性土では多層構造とする場合がある。

備考: 蒸ブロックの一部は既設品を流用する。  
BC.6~NO.12間で幅1.70mから2.70mに移行する。

図面の名称	図面番号
堤体標準断面図(No.12)	4
測量	平成 年 月 日 終了
設計	
監理	
図検	